

# 新会員便り

## 菅野裕之

千葉県

### 入会挨拶

本年6月に入会させていただきました。菅野です。よろしくお願ひ致します。

私は昭和59年に保原工場に入社し、主に生産技術部で素板の加工技術に携わりました。素板加工は手作業によるところが多く、研磨材で手を黒くしながら自分でもラップ盤を回しました。素板をようやくキャリアにセットしても、回した直後にガチャとなる事が度々でした。

また温特やC Iとの因果関係にも悩まされましたが、この業務に携われた事は、得難い経験となりました。



近隣公園にて

続いて、本社の海外

事業推進部に異動し、海外工場の支援業務に従事しました。特に中国工場の設立には当初から加わり、畑違いながら、何とか立ち上げを支援する事が出来ました。

その後、22年間お世話になりましたが、会社合併を機に、ステンレス鋼管を製造する企業に転職致しました。製品や企業風土など全く異なる業界でしたが、トヨコム時代の経験を活かし、昨年65歳の定年までサラリーマン人生を全うする事が出来ました。

転職先において、東京大学の大型低温重力波望遠鏡(KAGRA)プロジェクトに参加しました。

直径1メートル、長さ11メートルのステンレスパイプを多数製作し、現在、岐阜県神岡鉱山の地下200メートルに、一辺3キロメートルのL字型形状で建設されています。興味のある方は東大のホ

ームページを参照してください。

次に三菱重工が福島原子力発電所から、事故で溶け落ちた核燃料デブリを取り出す為のロボットを製作しています。放射線を通さない、強靱な材料であるボロン添加ステンレス鋼を親会社の日本製鉄が製作し、我々はロボットのアームとなるパイプを担当しました。非常に難易度の高い材料で苦労しましたが、福島の復興に微力ながら協力できる事を嬉しく思います。

定年後、サイクリングなどを趣味にしています。昨年の正月明けに自転車転倒し、医者通いの日々でした。改めて健康の大切さを実感しました。今後は新たな目標を見つけ充実した日々を過ごしたいと思えます。

## こくみん共済だより

福東OB会の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

昨年、新型コロナウイルス感染症の流行から、徐々に「日常」を取り戻していく一年だったように思います。そのような中でも、9月には台風の影響で、浜通りを中心に非常に激しい雨が降り、県で初めて「線状降水帯」が観測されました。1日でひと月の平均降雨量に匹敵する雨が降り、浸水想定区域外においても床上浸水被害が発生しました。

自然災害は忘れないうちにまたやってきます。これまで築き上げた大切な財産を守るためにも、万一の場合に備えた「保障の見直し」がとても重要です。今一度、ご自身がどのような保障に加入しているのかをこの機会に確認されてみてください。こくみん共済coopでは保障の見直しのお手伝いをさせていただきます。

末筆となりますが、福東OB会の皆さまの今年一年のご健勝をご祈念申し上げます。

## 東北労金だより

金利上乘せ定期預金等3商品のご案内

新年おめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。また、日頃より「ろうきん」をご利用頂きまして、誠に有難うございます。

労金では、①公的年金等の受取口座をご指定いただいている皆様へ、定期預金100万円まで+0.4%、100万円を超える部分に上限なしで+0.1%の金利上乘せをしています。②投資信託や個人向け国債を、一取引50万円以上1千万円まで購入される方に、購入額を限度として定期預金10万円以上1千万円まで+0.4%の金利上乘せをしております。③金利に不満があり投資信託に興味があるが、まとまった金額の投資に不安がある方は、毎月5,000円から気軽に積立投資が出来る「つみたてNISA」をお勧め

## 事務局便り

めします。尚、詳しい商品概要については、同封のチラシをご覧ください。ご不明な点は労金保原支店の窓口へご照会ください。職員一同、皆様のご来店をお待ちしています。

新年明けましておめでとうございます。

昨年、福島地区では、女子会の行事を開催する事が出来、また事務所への来所者も増え活気を感じるものとなりました。

今年は、半年を見据えた行事予定を立てる事で、皆さんの早めの予定が立て易くより多くの会員の方が参加頂けるようにしたいと考えています。(同封の別紙、行事予定をご参照ください。)ご協力をよろしくお願い致します。

2023年12月末現在会員数148名、今年度の団体共済掛

慰金給付は3件でした。